

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名： 笠置町

プロジェクト名	安心・安全なまちづくり事業		実施期間	平成23年～平成25年	テーマ	安心・安全	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本町はこれまでに台風や集中豪雨に見舞われ、大きな被害を受けてきています。特に山間地形であるため土砂災害による被害が大きく、京都府による砂防事業や急傾斜地崩壊対策事業、地すべり対策事業が継続して実施されていますが、まだ危険箇所も多く残っているため、災害に対する十分な備えが求められています。</p> <p>また昨今の東北大震災や台風12号等による土砂災害等は、山間地形にある本町の住民にとって身近な問題として関心は高く、防災対策へのニーズも高い。くわえて交通安全、木津川遊泳禁止啓発看板作成等を実施する。</p>							
プロジェクトの目的及び概要	<p>地域住民とともに作成する防災マップや啓発事業等を通じて地域の情報を共有するとともにし、町民並びに笠置に来られる人々の安心・安全を守ることを目的に実施する。</p>							
	総事業費（千円）	18,705	本年度事業費（千円）	5,685	交付金額（千円）	1,905		
プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績（出来高数値等）								
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	防災行政無線戸別受信機購入	交付対象事業	防災行政無線の受信機購入			20個の防災行政無線戸別受信機の購入		
	防災備蓄品購入	〃	災害時における備蓄品購入			パン（プレーン30袋入25箱、チョコレート30袋入25箱）、保存水（2ℓ×6本入、380箱）の購入		
	町づくり事業補助金	〃	各区に安全対策等に係る経費を補助			西部区：防犯灯移設工事、飛鳥路区：街灯取換、道路補修、南部区：水路補修、東部区：防犯灯移設・スポーツ大会、切山区：里道のコンクリート舗装工事、北部区：公民館修繕、区道修繕等を実施		
	AED推進事業	〃	本体・バッテリー・電極パッド購入			各公共施設に常備しているAED除細動パッドの1セット更新		
	笠置有市線他カーブミラー設置事業	〃	カーブミラーの新設と取替			カーブミラーの取替え3箇所、新設2箇所、鏡面のみの取替え2箇所を実施		
	公共施設等消火器購入	〃	施設等の消火器の更新			各消防団詰所に常備している消火器6型21本、20型1本を更新		
住民 協働 事業	防災マップ作成事業	〃	地域防災地図の作成			町内6地区において、住民自らの経験等に基づく被害箇所や危険箇所等を記載した地図を作成		
	交通安全啓発事業	〃	街頭啓発等の実施			春・秋の全国交通安全運動期間中の街頭啓発（啓発物品各100個配布）の実施や防災行政無線やケーブルテレビ等を使っての啓発活動を実施		
住民が 取り組む 事業								

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名： 笠置町

成果指標 ①	成果指標の目標数値	防災備蓄品数量 H23：510人(町民の約30%) 3日分		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)	パン1,500食・水2,280本分(町民約30%の3食分) (平成24年3月31日時点)	
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため	(時期)	平成25年度末
成果指標 ②	成果指標の目標数値	木津川死亡事故 H22：1人 → H25：0人		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)		
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため	(時期)	平成25年度末
成果指標 ③	成果指標の目標数値	町内交通事故 H21：8件 → H25：0件		成果指標の実績値 (○年○月○日時点)		
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	成果指標の目標数値が25年度目標と途中段階であるため	(時期)	平成25年度末
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果 ※未達成の場合も効果 を記載すること	防災備蓄品の購入や防災行政無線個別受信機購入等による災害時の体制整備の他、住民協働事業による啓発活動や防災マップ作成事業を通じて、安全意識の向上を図ることができた。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。					

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名： 笠置町

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	
	府と市町村等との連携に資する成果	
	住民の自治意識を高める成果	防災マップ作成事業やまちづくり事業等を通じて住民自治意識の向上が図れた。
	リーディング・モデル成果	
	広域的波及成果	
	行財政改革に資する成果	
	その他の成果	

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。